

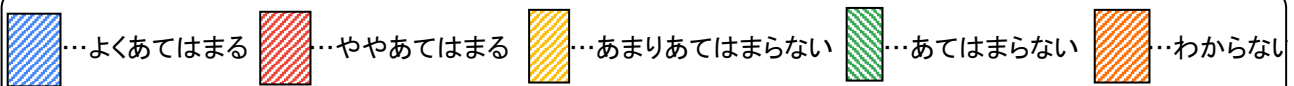
保護者各位

江東区立第一亀戸小学校長 中村 和弘

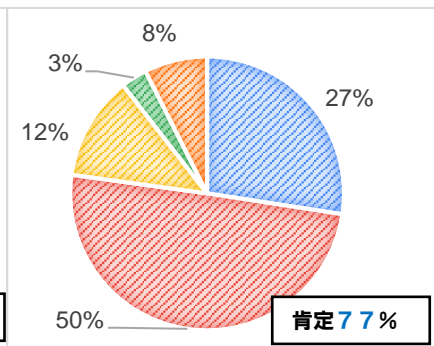
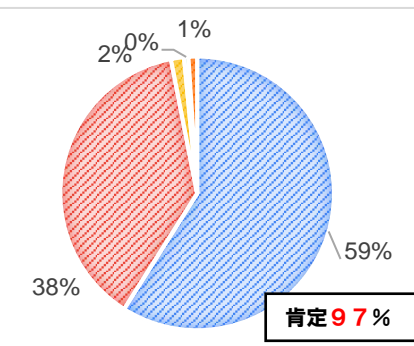
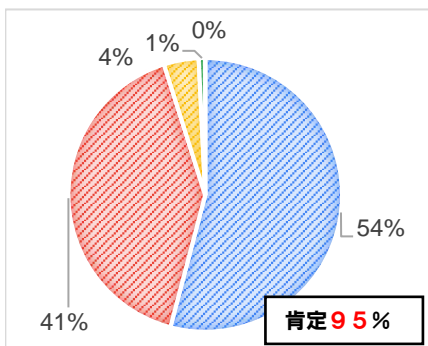
学校アンケートの集計結果について

向春の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先日は学校アンケートへのご協力ありがとうございました。この度、集計結果と学校としての考え方をお伝えいたします。いただいたご意見を参考にしながら、学校では今、来年度の教育活動についての計画を作成しているところです。いただいたご意見全てに直接お答えすることはできませんが、いただきましたご意見は謙虚に受け止め、一層の努力をしてみたいです。



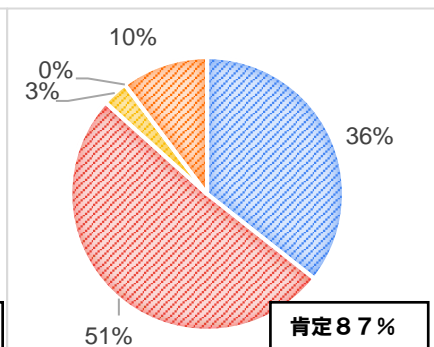
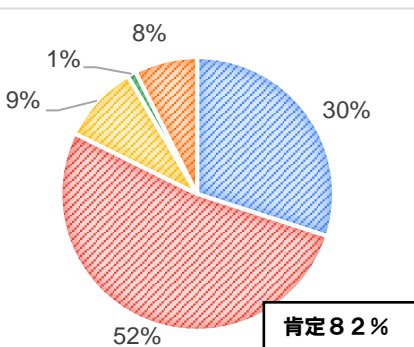
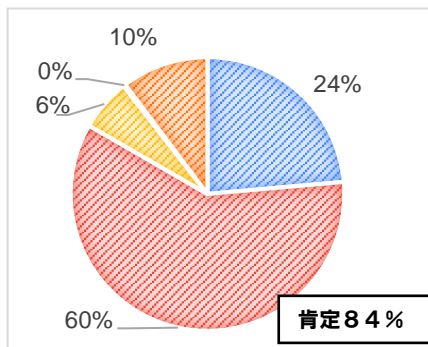
1. お子様は、楽しく学校に通っている。
 2. お子様は、友達と仲良く生活している。
 3. 第一亀戸小学校のこどもたちは、挨拶がよくできる。



4. 第一亀戸小学校のこどもたちは、きまりを守り、落ち着いて生活している。

5. お子様は、学習が分かりやすいと言っている。

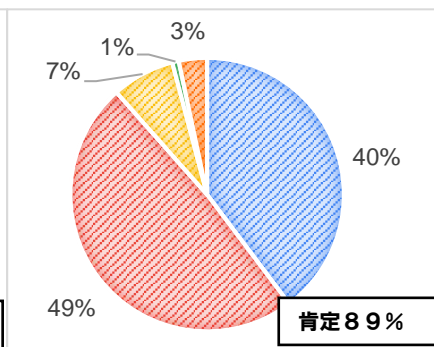
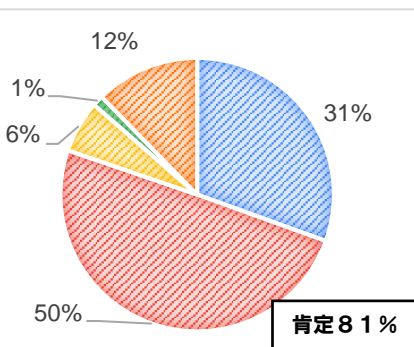
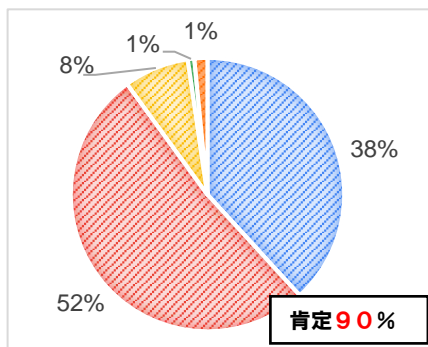
6. 第一亀戸小学校のこどもたちは、まじめに学習に取り組んでいる。



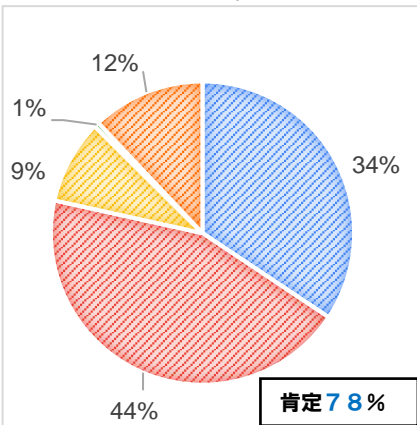
7. お子様に、漢字や計算等の基礎的な学習が身に付いている。

8. 学校は、少人数指導等きめ細やかな指導で、学習の基礎・基本の定着を図っている。

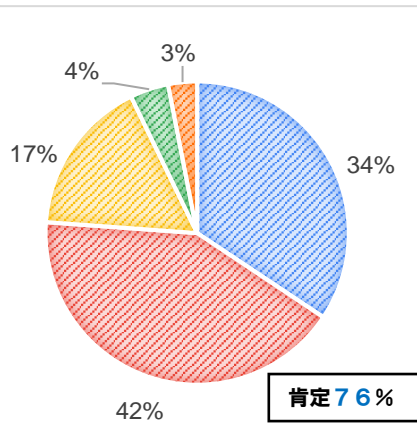
9. 学習に対する評価は適切であり、通知表「あゆみ」でこどもの様子がよく伝わる。



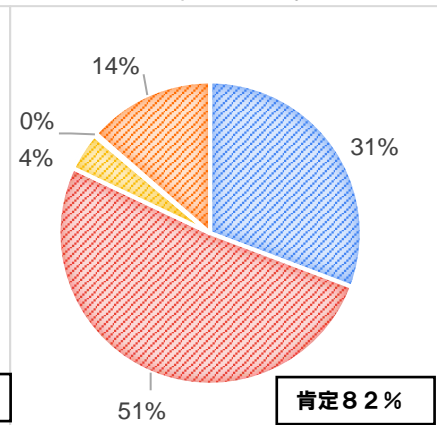
10. 学校は、健康や体力の向上に向けた取り組みを進めている。



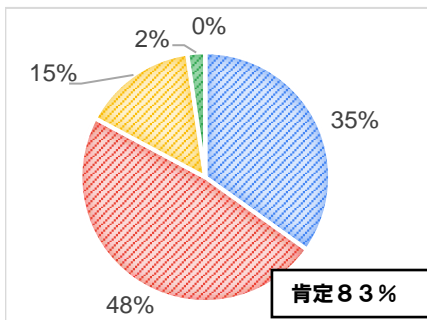
11. お子様は、運動に親しみ、体力の向上がみられる。



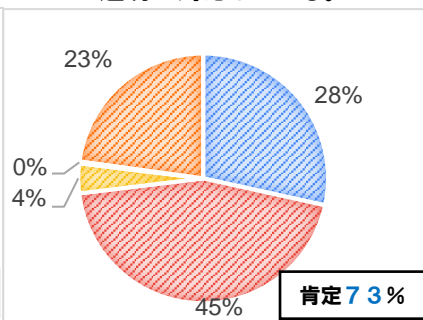
12. 第一亀戸小学校のこどもたちは、健康や安全に気を付けて生活している。



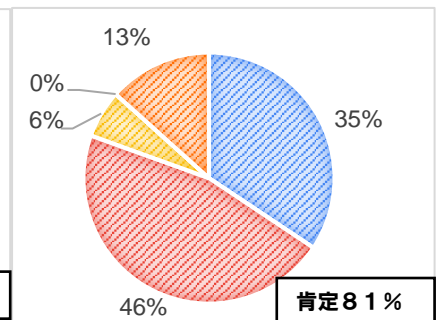
13. お子様は、「早寝・早起き・朝ご飯」等のよりよい生活習慣が身に付いている。



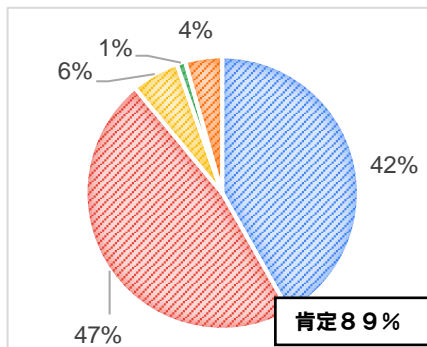
14. 学校は、「ふれあい月間」の取組や交流活動、日常生活の中で、思いやりの心を育み、いじめ問題に適切に対応している。



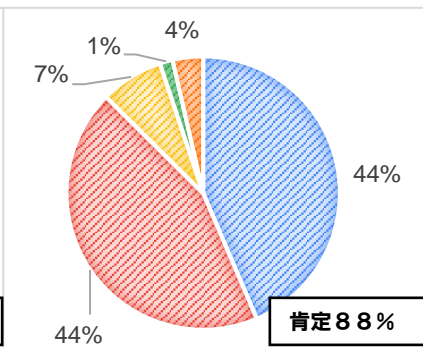
15. 学校は、一人一人を大切にされた教育を行っている。



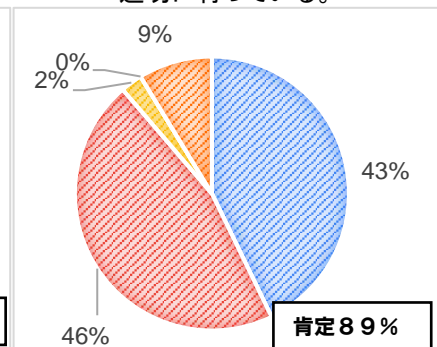
16. 学校は、積極的に情報発信している。



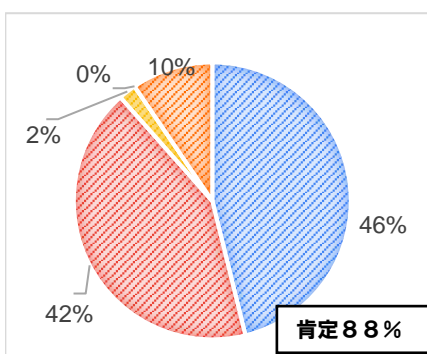
17. 保護者との対話の機会が設けられている。



18. 学校は、危険防止、災害への対応等、安全教育・安全対策を適切に行っている。



19. 学校は、環境整備や清掃活動に取り組んでいる。



【アンケート結果から】

- 問1、2より、大多数のこどもたちが、毎日学校に「楽しく」通い、友達と「仲良く」生活していると考えられる。
- 問5、6、7より、学習に「まじめに」取り組んでいて、内容が「分かりやすい」、基礎的な学習が「身に付いている」と感じてる児童が多いと考えられる。
- 問3より、来年度も引き続き、挨拶を重点的に指導し、すすんで挨拶が「よくできる」児童の育成をしていく。
- 問14より、ふれあい月間や交流活動の取組を保護者の皆様に積極的に紹介していくとともに、さらなる活動の充実を図る。

【自由記述から】

登校班の実施、一人1台端末の活用のルール、教員の指導改善や生活指導への要望、サポート教員の配置増の要望等、多くのご意見をいただきました。ご意見を参考にさせていただき、真摯に向き合いながら、今後の学校運営に生かしていきます。

【考察】

別紙のグラフでお示しましたように、どの項目につきましても概ねご理解・ご賛同をいただきました。ありがとうございました。ここでは、いただいたご意見・ご質問にお答えしながら、次年度に向けて考えていること等についてまとめさせていただきます。

観 点	関連項目	考 察
児童の様子	1 2	児童にとって、学校が楽しく学び、安心して生活できる場所であり、友達と仲良く生活できることは健全な成長に必要不可欠です。また、保護者・地域の方々にとっても一番の願いであり安心材料でもと考えます。現状、大多数の児童が楽しく学校に通い、友達と仲良く過ごしています。今後も全ての児童が充実した毎日を送れるよう、教職員一同努力していきます。
学習	5 6 7 8	学習に関して「分かりやすい・やや分かりやすい」と感じている児童は、全体の82%でした。漢字や計算等の基礎的な学習の定着については、全体の90%という高い評価をいただきました。学習内容は学年が進むにつれて量も増え、難しくなります。こうとう学びスタンダードに示された項目はもちろんですが、日々の授業でその学年で身に付けておくべき内容は着実に理解できるようにしていきます。一方、算数少人数指導について「指導の実態」や「クラス分けの基準」が分かりづらいという意見をいただきました。今後は、少人数指導の内容を分かりやすくご家庭に伝える工夫をしていきます。 学校は「大切な学びの場」という言葉通り、基礎学力の向上はもちろんですが、児童が自ら課題を見付け、自分の力で解決することができる「自力解決をする力」も大変重要です。本校では、今後も、主体的な姿勢で自ら学ぶ意欲と態度が身に付くよう、友達と「伝え合う・学び合う」交流活動を全ての教科において大切にしていきます。
生活	3 4 12 13	「きまりを守り落ち着いて生活している」「健康や安全に気を付けて生活している」ことは概ねできていると評価していただいています。ただ、挨拶については「あまりあてはまらない」という意見を12%と多くいただきました。自由記述の中にも、「ストップさんや保護者・地域の方にはあまりできていない」「友達同士や教職員同士、保護者と教職員での挨拶が不十分」などのご意見もいただきました。挨拶は良好な人間関係の構築の基礎・基本であり、そこから他者への理解も生まれます。挨拶が十分にできないことを学校としても大きな課題と捉え、まずは教職員が率先垂範の姿勢で良き手本となるよう行動してまいります。また、引き続き、学校全体の生活指導や学級活動、道徳の時間などで重点的に取り組んでいきます。引き続き、ご家庭や地域でもお声がけ等のご協力をお願いします。
体力	10 11	体力向上については「あてはまる・ややあてはまる」が78%と肯定的な評価をいただきました。引き続き、体育の「わくわくタイム」の内容の工夫、休み時間の「外遊び」の場と時間の確保など「運動が大好き」「体を動かすことが楽しい」と感じられる児童を育成していきます。一方、健康や体力の向上に向けた取組をどのように進めているか分からないという意見もいただきました。健康に関しては、学級活動や定期健康診断時に健康指導などを行っています。今後は、家庭との連携をより深められるよう、「すぐーる」や「クラスルーム」の配信や「ホームページ」の掲載などを通し、より積極的に情報を発信していきます。
教職員	9 14 15	教職員の指導に当たる姿勢や対応については肯定的な評価を多くいただきました。ただ、「実態が分からない」というご意見もいただきましたので、充実した学校生活を送っていることを児童の様子や言動から、ご家庭でも実感できるように引き続き努力をしていきます。また、算数少人数指導、ICTの活用、教科・生活指導、補充学習や個々の問題への対応など、いただいたご意見は真摯に受け止め、学校全体で共有し、今後の指導に生かしていきます。 通知表「あゆみ」につきましては、89%と高い肯定的評価をいただきました。評価の基準や学習の見取りなど、保護者会等で詳しく説明させていただいた事に対する評価だと思えます。今後も、評価の仕方の丁寧な説明に努め、分かりやすくお伝えできるようにします。 一方、ふれあい月間や交流活動の取組内容が「よく分からない」という意見を多くいただきました。本校が重点に置く「豊かな心の育成」に係わる部分でもありますので、保護者の方に分かりやすく取組の内容が伝わるよう、工夫していきます。
開かれた学校	16 17	学校は、「保護者との対話の機会が設けられている」という問いには、88%と高い肯定的評価をいただきました。今後も、保護者や地域の方々との対話の機会を大切にしていきます。一方、「積極的に情報発信している」の問いに対しては79%でした。今後は、さらにホームページの充実や学校公開や行事、個人面談など、学校の様子をご家庭によく伝わるよう努めていき、より「開かれた学校」を目指して努力していきます。
安全	18 19	学校の安全教育・安全対策にも89%と高い評価をいただきました。校内・外の安全指導につきましては、毎月の避難訓練や安全指導等で行っています。今後も、様々な場面を想定し、「自分の命は自分で守る」ことのできる児童の育成を目指してまいります。一方、自由記述の中で、不審者対応についての心配の声もいただきました。今後はより積極的に情報を発信し、有事の対応を強化しながら、一層の指導体制の充実にも努めていきます。 環境整備・校内美化についても、88%と高い評価をいただきました。今後も定期的に校内を点検し、清掃指導もしっかりと行いながら、環境の整備と校内美化に努めていきます。
		自由記述で下記のようなご意見・ご要望をいただきました。いただいた意見全てに直接お答えすることはできませんが、真摯に受け止め、一層の努力をしていきます。 ・登校班の実施について ・教職員の指導へのご意見 ・サポート教員の配置について ・ICTの活用について ・給食指導、体育での着用、 学校と家庭との情報共有 など